

燃え上がる起業家魂

キャンパスベンチャーグランプリ全国大会

全国選抜12チーム激戦!!

大学や高等専門学校などの学生がビジネスプランを競い合う「第15回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」（日刊工業新聞社主催）が都内で開かれ、全国8地区の大会を勝ち抜いた12チームがプレゼンテーションによる熱戦を繰り広げた。厳正な審査の結果、700チームを超す応募のなかから、経済産業大臣賞ビジネス大賞に広島大学大学院の北村拓也さん、文部科学大臣賞テクノロジー大賞に慶応義塾大学大学院の二宮英樹さんのプランが選ばれた。今回は事業化に踏み込んでいるプランが上位に目立ち、学生の進路選択で起業が重みを増している実態がうかがえる。

経済産業大臣賞

Cyship サイバーセキュリティの体験学習アプリ
広島大学大学院
北村 拓也 さん

プログラマーの知識を、Pを開発した。ストーリーがない中高生でもサイバー形式でコンピュータサイエンスの基礎知識を学んでかき取りたいというニーズがある。Cyshipは、学習の仕組を通じて攻撃と防衛したの「私のように勉強の仕組を体験でき、強くなりたい」という潜在意識を、日本は他の先進国に比べて遅れている。Cyshipは、サイバー犯罪に對処するサイバーセキュリティエンジニアは、と考えたのが始まり。北村さんは自身の経験から「サイバーセキュリティで採用されているCyshipは、セキュリティの専門性が高く、書物だけでは学べない。実際に手を動かして、プログラムの書き方、ウェブサイトの構築、セキュリティの脆弱性を解析したり、ウェブサイトを運営する必要がある」と、材をアプリとして販売している。

文部科学大臣賞

TOMODACHI賞
慶応義塾大学大学院
二宮 英樹 さん

病院が保管している患者のカルテには、新薬の開発や難病の治療、発生頻度の高い疾患の研究に有用な情報が眠っている。本プランは、医療自然言語処理技術を用いて、膨大なカルテから有用な情報を抽出し、医療関係者の記録や文書作成を効率よく抽出し、医療現場や創薬を効率化できる。二宮さんは脳神経外科の医師として、医療現場で働く医師の経験を生かし、慶応義塾大学大学院で医療自然言語処理技術の研究に力を入れている。本プランは、医療現場で働く医師の経験を生かし、慶応義塾大学大学院で医療自然言語処理技術の研究に力を入れている。

◆ 講評 事業化への強い思いに感動

今回の全国大会に出場した12チームは甲乙付けがたく、学生の皆さんの起業家精神とパッションに触れ、感動した。経済産業大臣賞に輝いたのは、広島大学大学院の北村拓也さんの「Cyship サイバーセキュリティの体験学習アプリ」。ゲーム中毒で不登校だったこともある北村さんが、自ら表現したいモノとして熱中したのがアプリ作成。市場に自ら出した作品がセキユリ審査委員長 各務 茂夫 氏

審査委員長 各務 茂夫 氏

「Cyship. すべての人々の安全を確保して解決しようとする事業化プランで、守りたいという強い思いが伝わってくる。文部科学大臣賞は慶応義塾大学大学院の二宮英樹さんを代表とするチームが受賞した。テーマは「医療自然言語処理技術で医療現場や創薬を効率化する」。二宮さんは、医療現場で働く医師の経験を生かし、慶応義塾大学大学院で医療自然言語処理技術の研究に力を入れている。本プランは、医療現場で働く医師の経験を生かし、慶応義塾大学大学院で医療自然言語処理技術の研究に力を入れている。



教員審査委員賞

TOMODACHI賞
大阪大学
大学院 敷中 孝太朗 さん

問題作成システムと教材共有スペースを融合させた教育関係者向けのコミュニティサイト。学習塾を経営する敷中さんは「教育現場で必要な教材が十分調達できない」という悩みに直面。教材を共有・再利用できる「教育格差を教員のみならず、学生にも届ける」と考えた。そこで全国の中学校で作成された学内試験問題を分析し、利用頻度の高い問題を中心に現場の教員が必要と感ずる問題をデータベースに収録。利用料は月500円。



TOMODACHI賞

慶応義塾大学大学院
田脇 裕太 さん

介護予防のためのIoTリハビリプラットフォーム

歩様解析用IoTセンサーを装着した靴を用いて、高齢者の歩様変化をデータ化し、自立支援介護に役立てる。体力が衰えた段階で早期に介護予防を実施し、介護期間を短縮することが社会的に重要な課題となっていることに着目した。具体的には、センサーで足先端の軌道や傾斜角など歩様変化のデータを常時測定。解析結果はクラウドを介して個人利用者や介護施設に返信され、施設側はサービス評価やケアプランの改善などに生かせる。

◆ 受賞者・プラン一覧 ◆

賞	大学名	氏名	プラン
経済産業大臣賞 ビジネス大賞 JVCA賞	広島大学大学院	北村 拓也	Cyship サイバーセキュリティの体験学習アプリ
文部科学大臣賞 テクノロジー大賞 TOMODACHI賞	慶応義塾大学大学院	二宮 英樹 齋藤 志真	医療自然言語処理技術で医療現場や創薬を効率化
教員審査委員賞 TOMODACHI賞	大阪大学大学院 甲南大学	敷中孝太朗 徳永 侑也	みんなで作る教材データベース Ecommons
MIT賞	公立はこだて未来大学大学院 公立はこだて未来大学	永井 智大 南部 優太 渡邊 智基	脳外科新人執刀医学習支援ソフトウェア 「PINOCO」
日刊工業新聞社賞	名古屋大学	廣岡 千歩 梶田 竣 上田 蓮 佐々木あみ	GoENで繋がる世界～留学中の学生と海外展開中の企業を繋げるプラットフォーム～
TOMODACHI賞	慶応義塾大学大学院	田脇 裕太	介護予防のためのIoTリハビリプラットフォーム
審査委員会特別賞	広島大学	福岡 拓磨	南米と日本の架け橋に
審査委員会特別賞	長崎国際大学	杉山 裕磨	音楽情報共有プラットフォーム PROPS
	東北大学	吉川 諒	味に特化したコーヒー検索プラットフォームアプリ *CoffeeKompass ~HumanizingCoffeeを目指して~
	東北大学大学院	廣瀬 郁	
	愛知淑徳大学	牧 里奈	Signage Sign 第3の広告代理店
	関西外国語大学	瀬上 純	留学予約サイト「スクールのキャンパー」 「フレックスタイム」のような留学を、スマホ一つで。
	香川高等専門学校	島崎 祐輔 藤田 鈴香 詫間 千穂 徳武 詩穂	おしゃVery Good

日刊工業新聞社賞

名古屋大学
渡邊 智基 さん

GoENで繋がる世界
 留学中の学生と海外展開中の企業を繋げるプラットフォーム

留学中の日本人学生が日系企業の駐在員と繋がる機会をスマホのアプリケーションサービスで提供する。渡邊さんが留学時に「OB・OG訪問が難しい」など就活で苦労した体験がベースにある。日本人留学生と日系企業が登録時に記入する「興味のある業界」「趣味」「出身大学」などを元にアプリ上でマッチング。収入源は企業が年間で払う登録料と広告料。留学を経験して海外で働きたい学生へ、そうした学生を採用したい企業の利用を見込んでいる。

MIT賞

公立はこだて未来大学大学院
永井 智大 さん

脳外科新人執刀医学習支援ソフトウェア「PINOCO」

新人執刀医師が、熟練医師の手術工程や手技を効果的に習得できる学習支援ソフトウェアを東京女子医科大学の協力を得て開発。病院へ販売する。脳腫瘍摘出手術は暗黙知による職人芸が要求され、熟練医の経験や技術を頼りに施行するため、新人執刀医がスキルを習得するのは容易ではない。本ソフトは人工知能(AI)を活用した手術映像の自動タグ付け技術により、新人執刀医が手術映像を閲覧する際、閲覧したい箇所を選択できる。